2022年度砥粒加工学会奨励賞の公募について

　公益社団法人砥粒加工学会では，優れた業績をあげた若手研究者・技術者を顕彰するため，砥粒加工学会奨励賞の公募を致します．博士論文・研究論文等の成果による応募や新たに開発された新製品の成果による申請が可能です．本賞の応募に際して自薦・他薦を問いませんので，下記の要領にて奮ってご応募ください．応募者は，応募資格を満たす限り申請書を一部修正する等して再応募可能です．なお，昨年度より申請書の様式を新たに設定し，2020年度までと応募方法が若干異なっております．これまでご応募の方も，可能であれば2022年度の書式に変更してご応募頂きますと幸いです．

１．申請条件

（1）　2022年9月1日現在で38歳未満であること．

（2）　砥粒加工学会の正会員，学生会員，または賛助会員企業に所属する非会員（但し，受賞後は正会員になれる方）

（3）　砥粒加工およびその関連分野に関するまとまった研究業績あるいは開発業績があり，受賞後に受賞業績を公開の場で発表できること．

(4）　【研究業績で応募の方】

砥粒加工学会誌に既掲載の論文が１編以上あること．これに加えて，本学会主催の学術講演会や主催または共催の国際会議論文があることが望ましい．（企業の方も研究業績で応募できます．）

【開発業績で応募の方】

企業に所属する方で，入社後に開発した技術の成果で申請される場合は，砥粒加工学会に関連する業績の有無を問わない．

２．応募方法

　奨励賞申請書様式※の個人調書，業績題目に関する説明書，業績題目に関する業績リストの各項目を記入し，2022年3月31日（水）必着で学会宛ご送付ください．業績が既発表の場合には，研究論文，講演論文，博士論文（要旨），開発製品仕様書（要旨），特許，社報，所報などを業績リストにまとめ，代表的な業績3件以内を選び，その抜刷あるいはコピーを添付してください．また，企業に所属する方で，入社後の成果で申請される方は砥粒加工学会に関連する論文が無くても応募できます．業績が未発表の場合には，その内容をまとめたものを添付してください．なお，審査対象となる業績が共著や共同開発の場合には，応募者の分担内容と寄与率を業績リストに付記してください．

※ 奨励賞申請書様式（WORD版）は学会Webサイトの「お知らせ」ページよりダウンロードできます．

([https://www.jsat.or.jp/sites/default/files/2021-12/奨励賞申請書.docx](https://www.jsat.or.jp/sites/default/files/2021-12/%E5%A5%A8%E5%8A%B1%E8%B3%9E%E7%94%B3%E8%AB%8B%E6%9B%B8.docx)

３．贈賞および受賞業績発表

　選考は奨励賞選考委員会で行い，理事会で選考結果を承認の上，本人に通知します．表彰は2022年度砥粒加工学会学術講演会（ABTEC2022）にて行います（2022年8月30日を予定）．奨励賞受賞者にはABTEC2022において受賞業績について発表していただきます．

４．過去の受賞者：「学会の賞」のウェブページ（https://www.jsat.or.jp/prize）でご覧いただけます．

５．応募および問い合わせ先：　（公社）砥粒加工学会

〒169-0073　東京都新宿区百人町2-22-17　セラミックスビル4F

TEL 03-3362-4195　　FAX 03-3368-0902